

北朝鮮またミサイル

日米韓も訓練で応酬

防衛省によると、北朝鮮は6月24日朝、平壌から日本海に短距離弾道ミサイル2発を発射しました。いずれも日本の排他的経済水域（EEZ）外に落下したと推定されます。
 ↓関連②面
 同省によると、「1発目は午前6時ごろ発射。最高高度100キロ程度、350キロ程度飛行しました。2発目は同50キロ程度飛行しました。

これをもとに「これがでこる」と批判。国連安保理決議に違反すると指摘し、北京の大駐館大使館へ向かいました。北朝鮮外務省は「口、発が強まつります。

行。2発目は、迎撃を難しくする範囲内に日本海上空を通過した4日の弾道ミサイル発射は、米韓の合同演習への「わが軍の当然の対応行動」と正当化しました。

これに対して日米韓は同日に、対抗措置として日本海で「ミサイル防衛」の共同訓練を実施。北朝鮮と軍事的を通じて厳重に抗議したと明瞭になりました。